

4. アフターケア対象学部等において教員の年齢構成の留意事項が付された大学等【155件(118校)】

国公 私株	大学名等	認可 又は 届出 の別	設置区分	学部名・研究科名等	開設 年度	留意事項
公立	福山市立大学	認可	大学設置	教育学部 児童教育学科 都市経営学部 都市経営学科	23	○ 都市経営学部都市経営学科において、定年規程に定める退職年齢を超える専任教員数の割合が比較的高いことから、定年規程の趣旨を踏まえた適切な運用に努めるとともに、教員組織編成の将来構想について検討すること。
私立	札幌大谷大学	認可	学部設置	社会学部 地域社会学科	24	○ 社会学部地域社会学科において、定年規程に定める退職年齢を超える専任教員数の割合が比較的高いことから、定年規程の趣旨を踏まえた適切な運用に努めるとともに、教員組織編成の将来構想について検討すること。
私立	星槎大学大学院	認可	大学院設置	教育学研究科 教育学専攻（M）（通信教育課程）	25	○ 教育学研究科教育学専攻（M）（通信教育課程）において、定年規程に定める退職年齢を超える専任教員数の割合が比較的高いことから、定年規程の趣旨を踏まえた適切な運用に努めるとともに、教員組織編成の将来構想について検討すること。
私立	盛岡大学	認可	学部設置	栄養科学部 栄養科学科	22	○ 栄養科学部栄養科学科において、定年規程に定める退職年齢を超える専任教員数の割合が比較的高いことから、定年規程の趣旨を踏まえた適切な運用に努めるとともに、教員組織編成の将来構想について検討すること。
私立	尚綱学院大学	認可	学部学科設置	総合人間科学部 子ども学科	22	○ 総合人間科学部子ども学科において、定年規程に定める退職年齢を超える専任教員数の割合が比較的高いことから、定年規程の趣旨を踏まえた適切な運用に努めるとともに、教員組織編成の将来構想について検討すること。
私立	仙台大学	届出	学部学科設置	体育学部 現代武道学科	23	○ 体育学部現代武道学科において、定年規程に定める退職年齢を超える専任教員数の割合が比較的高いことから、定年規程の趣旨を踏まえた適切な運用に努めるとともに、教員組織編成の将来構想について検討すること。
私立	東北学院大学	届出	学部学科設置	文学部 総合人文学科	23	○ 文学部総合人文学科において、定年規程に定める退職年齢を超える専任教員数の割合が比較的高いことから、定年規程の趣旨を踏まえた適切な運用に努めるとともに、教員組織編成の将来構想について検討すること。
私立	日本赤十字秋田看護大学大学院	認可	大学院設置	看護学研究科 看護学専攻（M）	23	○ 看護学研究科看護学専攻（M）において、定年規程に定める退職年齢を超える専任教員数の割合が高いことから、定年規程の趣旨を踏まえた適切な運用に努めるとともに、教員組織編成の将来構想を策定し、着実に実行すること。
私立	福島学院大学大学院	届出	専攻設置又は課程変更	心理学研究科 こども心理専攻（M）	25	○ 心理学研究科こども心理専攻（M）において、定年規程に定める退職年齢を超える専任教員数の割合が高いことから、定年規程の趣旨を踏まえた適切な運用に努めるとともに、教員組織編成の将来構想を策定し、着実に実行すること。
私立	茨城キリスト教大学	認可	学部設置	経営学部 経営学科	23	○ 経営学部経営学科において、定年規程に定める退職年齢を超える専任教員数の割合が高いことから、定年規程の趣旨を踏まえた適切な運用に努めるとともに、教員組織編成の将来構想を策定し、着実に実行すること。
私立	常磐大学大学院	届出	専攻設置又は課程変更	被害者学研究科 被害者学専攻（D）	25	○ 被害者学研究科被害者学専攻（D）において、定年規程に定める退職年齢を超える専任教員数の割合が高いことから、定年規程の趣旨を踏まえた適切な運用に努めるとともに、教員組織編成の将来構想を策定し、着実に実行すること。
私立	日本ウェルネススポーツ大学	認可	大学設置	スポーツプロモーション学部 スポーツプロモーション学科 （通信教育課程）	24	○ スポーツプロモーション学部スポーツプロモーション学科（通信教育課程）において、定年規程に定める退職年齢を超える専任教員数の割合が高いことから、定年規程の趣旨を踏まえた適切な運用に努めるとともに、教員組織編成の将来構想を策定し、着実に実行すること。
私立	宇都宮共和大学	認可	学部設置	子ども生活学部 子ども生活学科	23	○ 子ども生活学部子ども生活学科において、定年規程に定める退職年齢を超える専任教員数の割合が比較的高いことから、定年規程の趣旨を踏まえた適切な運用に努めるとともに、教員組織編成の将来構想について検討すること。
私立	獨協医科大学大学院	認可	研究科設置	看護学研究科 看護学専攻（M）	24	○ 看護学研究科看護学専攻（M）において、定年規程に定める退職年齢を超える専任教員数の割合が比較的高いことから、定年規程の趣旨を踏まえた適切な運用に努めるとともに、教員組織編成の将来構想について検討すること。
私立	高崎健康福祉大学	認可	学部設置	人間発達学部 子ども教育学科	24	○ 人間発達学部子ども教育学科において、定年規程に定める退職年齢を超える専任教員数の割合が比較的高いことから、定年規程の趣旨を踏まえた適切な運用に努めるとともに、教員組織編成の将来構想について検討すること。

国 公 私 株	大 学 名 等	認 可 又 は 届 出 の 別	設 置 区 分	学 部 名 ・ 研 究 科 名 等	開 設 年 度	留 意 事 項
私立	埼玉学園大学	届出	学部設置	経済経営学部 経済経営学科	25	○ 経済経営学部経済経営学科において、定年規程に定める退職年齢を超える専任教員数の割合が比較的高いことから、定年規程の趣旨を踏まえた適切な運用に努めるとともに、教員組織編成の将来構想について検討すること。
	埼玉学園大学大学院	認可	専攻設置又は課程変更	経営学研究科 経営学専攻（D）	25	○ 経営学研究科経営学専攻（D）において、定年規程に定める退職年齢を超える専任教員数の割合が比較的高いことから、定年規程の趣旨を踏まえた適切な運用に努めるとともに、教員組織編成の将来構想について検討すること。
私立	十文字学園女子大学 【再掲】	届出	学部設置	人間生活学部 幼児教育学科 児童教育学科 人間発達心理学科 食物栄養学科 人間福祉学科 生活情報学科 メディアコミュニケーション学科	23	○ 人間生活学部食物栄養学科において、定年規程に定める退職年齢を超える専任教員数の割合が比較的高いことから、定年規程の趣旨を踏まえた適切な運用に努めるとともに、教員組織編成の将来構想について検討すること。
私立	聖学院大学	届出	学部学科設置	人間福祉学部 こども心理学科	24	○ 人間福祉学部こども心理学科において、定年規程に定める退職年齢を超える専任教員数の割合が比較的高いことから、定年規程の趣旨を踏まえた適切な運用に努めるとともに、教員組織編成の将来構想について検討すること。
私立	日本医療科学大学 【再掲】	届出	学部学科設置	保健医療学部 臨床工学科	24	○ 保健医療学部臨床工学科において、定年規程に定める退職年齢を超える専任教員数の割合が比較的高いことから、定年規程の趣旨を踏まえた適切な運用に努めるとともに、教員組織編成の将来構想について検討すること。
私立	日本薬科大学	届出	学部学科設置	薬学部 薬学科	23	○ 薬学部薬学科において、定年規程に定める退職年齢を超える専任教員数の割合が比較的高いことから、定年規程の趣旨を踏まえた適切な運用に努めるとともに、教員組織編成の将来構想について検討すること。
私立	武蔵野学院大学大学院	認可	専攻設置又は課程変更	国際コミュニケーション研究科 日中コミュニケーション専攻（D）	23	○ 国際コミュニケーション研究科日中コミュニケーション専攻（D）において、定年規程に定める退職年齢を超える専任教員数の割合が比較的高いことから、定年規程の趣旨を踏まえた適切な運用に努めるとともに、教員組織編成の将来構想について検討すること。
私立	亀田医療大学 【再掲】	認可	大学設置	看護学部 看護学科	24	○ 看護学部看護学科において、定年規程に定める退職年齢を超える専任教員数の割合が比較的高いことから、定年規程の趣旨を踏まえた適切な運用に努めるとともに、教員組織編成の将来構想について検討すること。
私立	川村学園女子大学 【再掲】	届出	学部学科設置	文学部 日本文化学科	23	○ 文学部日本文化学科において、定年規程に定める退職年齢を超える専任教員数の割合が高いことから、定年規程の趣旨を踏まえた適切な運用に努めるとともに、教員組織編成の将来構想を策定し、着実に実行すること。
		届出	学部学科設置	生活創造学部 生活文化学科	23	○ 生活創造学部生活文化学科において、定年規程に定める退職年齢を超える専任教員数の割合が比較的高いことから、定年規程の趣旨を踏まえた適切な運用に努めるとともに、教員組織編成の将来構想について検討すること。
		届出	学部学科設置	生活創造学部 観光文化学科	23	○ 生活創造学部観光文化学科において、定年規程に定める退職年齢を超える専任教員数の割合が高いことから、定年規程の趣旨を踏まえた適切な運用に努めるとともに、教員組織編成の将来構想を策定し、着実に実行すること。
	川村学園女子大学大学院 【再掲】	届出	専攻設置又は課程変更	人文科学研究科 教育学専攻（M）	23	○ 人文科学研究科教育学専攻（M）において、定年規程に定める退職年齢を超える専任教員数の割合が比較的高いことから、定年規程の趣旨を踏まえた適切な運用に努めるとともに、教員組織編成の将来構想について検討すること。
私立	城西国際大学大学院	届出	専攻設置又は課程変更	人文科学研究科 グローバルコミュニケーション専攻（M）	25	○ 人文科学研究科グローバルコミュニケーション専攻（M）において、定年規程に定める退職年齢を超える専任教員数の割合が高いことから、定年規程の趣旨を踏まえた適切な運用に努めるとともに、教員組織編成の将来構想を策定し、着実に実行すること。
		届出	研究科設置	国際アドミニストレーション研究科 国際アドミニストレーション専攻（M）	25	○ 国際アドミニストレーション研究科国際アドミニストレーション専攻（M）において、定年規程に定める退職年齢を超える専任教員数の割合が高いことから、定年規程の趣旨を踏まえた適切な運用に努めるとともに、教員組織編成の将来構想を策定し、着実に実行すること。
私立	聖徳大学	届出	学部設置	心理・福祉学部 心理学科 心理学科（通信教育課程）	24	○ 心理・福祉学部心理学科、心理学科（通信教育課程）において、定年規程に定める退職年齢を超える専任教員数の割合が比較的高いことから、定年規程の趣旨を踏まえた適切な運用に努めるとともに、教員組織編成の将来構想について検討すること。
私立	千葉科学大学 【再掲】	届出	学部学科設置	危機管理学部 環境危機管理学科	24	○ 危機管理学部環境危機管理学科において、定年規程に定める退職年齢を超える専任教員数の割合が比較的高いことから、定年規程の趣旨を踏まえた適切な運用に努めるとともに、教員組織編成の将来構想について検討すること。

国公 私株	大学名等	認可 又は 届出 の別	設置区分	学部名・研究科名等	開設 年度	留意事項
		届出	学部学科設置	危機管理学部 動物危機管理学科	24	○ 危機管理学部動物危機管理学科において、定年規程に定める退職年齢を超える専任教員数の割合が比較的高いことから、定年規程の趣旨を踏まえた適切な運用に努めるとともに、教員組織編成の将来構想について検討すること。
私立	東京基督教大学大学院	認可	大学院設置	神学研究科 神学専攻（M）	24	○ 神学研究科神学専攻（M）において、定年規程に定める退職年齢を超える専任教員数の割合が比較的高いことから、定年規程の趣旨を踏まえた適切な運用に努めるとともに、教員組織編成の将来構想について検討すること。
私立	麗澤大学大学院	届出	研究科設置	経済研究科 経済学専攻（M） 経営学専攻（M） 経済学・経営学専攻（D）	24	○ 経済研究科経済学専攻（M）、経営学専攻（M）、経済学・経営学専攻（D）において、定年規程に定める退職年齢を超える専任教員数の割合が比較的高いことから、定年規程の趣旨を踏まえた適切な運用に努めるとともに、教員組織編成の将来構想について検討すること。
私立	嘉悦大学大学院	認可	専攻設置又は課程変更	ビジネス創造研究科 ビジネス創造専攻（D）	24	○ ビジネス創造研究科ビジネス創造専攻（D）において、定年規程に定める退職年齢を超える専任教員数の割合が高いことから、定年規程の趣旨を踏まえた適切な運用に努めるとともに、教員組織編成の将来構想を策定し、着実に実行すること。
私立	昭和女子大学 【再掲】	届出	学部設置	グローバルビジネス学部 ビジネスデザイン学科	25	○ グローバルビジネス学部ビジネスデザイン学科において、定年規程に定める退職年齢を超える専任教員数の割合が比較的高いことから、定年規程の趣旨を踏まえた適切な運用に努めるとともに、教員組織編成の将来構想について検討すること。
	昭和女子大学大学院	届出	専攻設置又は課程変更	文学研究科 文学言語学専攻（D）	25	○ 文学研究科文学言語学専攻（D）において、定年規程に定める退職年齢を超える専任教員数の割合が比較的高いことから、定年規程の趣旨を踏まえた適切な運用に努めるとともに、教員組織編成の将来構想について検討すること。
私立	杉野服飾大学大学院 【再掲】	認可	大学院設置	造形研究科 造形専攻（M）	24	○ 造形研究科造形専攻（M）において、定年規程に定める退職年齢を超える専任教員数の割合が比較的高いことから、定年規程の趣旨を踏まえた適切な運用に努めるとともに、教員組織編成の将来構想について検討すること。
私立	帝京大学	届出	学部学科設置	経済学部 地域経済学科	23	○ 経済学部地域経済学科において、定年規程に定める退職年齢を超える専任教員数の割合が比較的高いことから、定年規程の趣旨を踏まえた適切な運用に努めるとともに、教員組織編成の将来構想について検討すること。
	帝京大学大学院	届出	専攻設置又は課程変更	文学研究科 日本史・文化財学専攻（M）	24	○ 文学研究科日本史・文化財学専攻（M）において、定年規程に定める退職年齢を超える専任教員数の割合が高いことから、定年規程の趣旨を踏まえた適切な運用に努めるとともに、教員組織編成の将来構想を策定し、着実に実行すること。
		届出	専攻設置又は課程変更	文学研究科 日本史・文化財学専攻（D）	24	○ 文学研究科日本史・文化財学専攻（D）において、定年規程に定める退職年齢を超える専任教員数の割合が高いことから、定年規程の趣旨を踏まえた適切な運用に努めるとともに、教員組織編成の将来構想を策定し、着実に実行すること。
		届出	専攻設置又は課程変更	医療技術学研究科 柔道整復学専攻（M）	24	○ 医療技術学研究科柔道整復学専攻（M）において、定年規程に定める退職年齢を超える専任教員数の割合が比較的高いことから、定年規程の趣旨を踏まえた適切な運用に努めるとともに、教員組織編成の将来構想について検討すること。
私立	帝京平成大学 【再掲】	届出	学部学科設置	地域医療学部 医療スポーツ学科	22	○ 地域医療学部医療スポーツ学科において、定年規程に定める退職年齢を超える専任教員数の割合が高いことから、定年規程の趣旨を踏まえた適切な運用に努めるとともに、教員組織編成の将来構想を策定し、着実に実行すること。
		届出	学部学科設置	健康メディカル学部 医療科学科	22	○ 健康メディカル学部医療科学科において、定年規程に定める退職年齢を超える専任教員数の割合が比較的高いことから、定年規程の趣旨を踏まえた適切な運用に努めるとともに、教員組織編成の将来構想について検討すること。
		届出	学部学科設置	現代ライフ学部 観光経営学科	25	○ 現代ライフ学部観光経営学科において、定年規程に定める退職年齢を超える専任教員数の割合が高いことから、定年規程の趣旨を踏まえた適切な運用に努めるとともに、教員組織編成の将来構想を策定し、着実に実行すること。
	帝京平成大学大学院	届出	研究科設置	健康科学研究科 健康栄養学専攻（M） 理学療法学専攻（M） 作業療法学専攻（M） はり灸学専攻（M） 柔道整復学専攻（M）	24	○ 健康科学研究科健康栄養学専攻（M）、理学療法学専攻（M）、柔道整復学専攻（M）において、定年規程に定める退職年齢を超える専任教員数の割合が比較的高いことから、定年規程の趣旨を踏まえた適切な運用に努めるとともに、教員組織編成の将来構想について検討すること。
私立	東京有明医療大学大学院	認可	大学院設置	保健医療学研究科 保健医療学専攻（M） 看護学研究科 看護学専攻（M）	25	○ 保健医療学研究科保健医療学専攻（M）において、定年規程に定める退職年齢を超える専任教員数の割合が比較的高いことから、定年規程の趣旨を踏まえた適切な運用に努めるとともに、教員組織編成の将来構想について検討すること。

国 公 私 株	大 学 名 等	認 可 又 は 届 出 の 別	設 置 区 分	学 部 名 ・ 研 究 科 名 等	開 設 年 度	留 意 事 項
私立	東京医療学院大学	認可	大学設置	保健医療学部 リハビリテーション学科	24	○ 保健医療学部リハビリテーション学科において、定年規程に定める退職年齢を超える専任教員数の割合が比較的高いことから、定年規程の趣旨を踏まえた適切な運用に努めるとともに、教員組織編成の将来構想について検討すること。
私立	東京工科大学	認可	学部設置	医療保健学部 看護学科 臨床工学科 理学療法学科 作業療法学科	22	○ 医療保健学部臨床工学科、作業療法学科において、定年規程に定める退職年齢を超える専任教員数の割合が比較的高いことから、定年規程の趣旨を踏まえた適切な運用に努めるとともに、教員組織編成の将来構想について検討すること。
私立	東京電機大学大学院	届出	専攻設置又は課程変更	理工学研究科 電子・機械工学専攻（M） 建築・都市環境学専攻（M）	25	○ 理工学研究科建築・都市環境学専攻（M）において、定年規程に定める退職年齢を超える専任教員数の割合が高いことから、定年規程の趣旨を踏まえた適切な運用に努めるとともに、教員組織編成の将来構想を策定し、着実に実行すること。また、電子・機械工学専攻（M）において、定年規程に定める退職年齢を超える専任教員数の割合が比較的高いことから、定年規程の趣旨を踏まえた適切な運用に努めるとともに、教員組織編成の将来構想について検討すること。
私立	東京都市大学大学院	届出	専攻設置又は課程変更	環境情報学研究科 都市生活学専攻（M）	25	○ 環境情報学研究科都市生活学専攻（M）において、定年規程に定める退職年齢を超える専任教員数の割合が比較的高いことから、定年規程の趣旨を踏まえた適切な運用に努めるとともに、教員組織編成の将来構想について検討すること。
私立	東京未来大学 【再掲】	届出	学部設置	モチベーション行動科学部 モチベーション行動科学科	24	○ モチベーション行動科学部モチベーション行動科学科において、定年規程に定める退職年齢を超える専任教員数の割合が比較的高いことから、定年規程の趣旨を踏まえた適切な運用に努めるとともに、教員組織編成の将来構想について検討すること。
		届出	通信教育開設	モチベーション行動科学部 モチベーション行動科学科 （通信教育課程）	25	○ モチベーション行動科学部モチベーション行動科学科（通信教育課程）において、定年規程に定める退職年齢を超える専任教員数の割合が比較的高いことから、定年規程の趣旨を踏まえた適切な運用に努めるとともに、教員組織編成の将来構想について検討すること。
私立	法政大学	届出	学部学科設置	現代福祉学部 臨床心理学科	22	○ 現代福祉学部臨床心理学科において、定年規程に定める退職年齢を超える専任教員数の割合が比較的高いことから、定年規程の趣旨を踏まえた適切な運用に努めるとともに、教員組織編成の将来構想について検討すること。
		届出	学部学科設置	理工学部 創生科学科	23	○ 理工学部創生科学科において、定年規程に定める退職年齢を超える専任教員数の割合が比較的高いことから、定年規程の趣旨を踏まえた適切な運用に努めるとともに、教員組織編成の将来構想について検討すること。
	法政大学大学院 【再掲】	届出	研究科設置	理工学研究科 機械工学専攻（M） 機械工学専攻（D） 電気電子工学専攻（M） 電気電子工学専攻（D） 応用情報工学専攻（M） 応用情報工学専攻（D） システム工学専攻（M） システム工学専攻（D）	25	○ 理工学研究科電気電子工学専攻（M）、電気電子工学専攻（D）において、定年規程に定める退職年齢を超える専任教員数の割合が高いことから、定年規程の趣旨を踏まえた適切な運用に努めるとともに、教員組織編成の将来構想を策定し、着実に実行すること。また、機械工学専攻（D）、システム工学専攻（M）、システム工学専攻（D）において、定年規程に定める退職年齢を超える専任教員数の割合が比較的高いことから、定年規程の趣旨を踏まえた適切な運用に努めるとともに、教員組織編成の将来構想について検討すること。
私立	武蔵大学	届出	学部学科設置	人文学部 英語英米文化学科	23	○ 人文学部英語英米文化学科において、定年規程に定める退職年齢を超える専任教員数の割合が比較的高いことから、定年規程の趣旨を踏まえた適切な運用に努めるとともに、教員組織編成の将来構想について検討すること。

国公 私株	大学名等	認可 又は 届出 の別	設置区分	学部名・研究科名等	開設 年度	留意事項
私立	武蔵野大学	届出	学部学科設置	政治経済学部 経営学科	24	○ 政治経済学部経営学科において、定年規程に定める退職年齢を超える専任教員数の割合が比較的高いことから、定年規程の趣旨を踏まえた適切な運用に努めるとともに、教員組織編成の将来構想について検討すること。
	武蔵野大学大学院 【再掲】	届出	専攻設置又は課程変更	人間社会研究科 実践福祉学専攻（M）	24	○ 人間社会研究科実践福祉学専攻（M）において、定年規程に定める退職年齢を超える専任教員数の割合が比較的高いことから、定年規程の趣旨を踏まえた適切な運用に努めるとともに、教員組織編成の将来構想について検討すること。
		届出	専攻設置又は課程変更	人間学研究科 仏教学専攻（M） （通信教育課程）	24	○ 人間学研究科仏教学専攻（M）（通信教育課程）において、定年規程に定める退職年齢を超える専任教員数の割合が高いことから、定年規程の趣旨を踏まえた適切な運用に努めるとともに、教員組織編成の将来構想を策定し、着実に実行すること。
		認可	専攻設置又は課程変更	看護学研究科 看護学専攻（D）	25	○ 看護学研究科看護学専攻（D）において、定年規程に定める退職年齢を超える専任教員数の割合が比較的高いことから、定年規程の趣旨を踏まえた適切な運用に努めるとともに、教員組織編成の将来構想について検討すること。
		認可	専攻設置又は課程変更	政治経済学研究科 政治経済学専攻（D）	25	○ 政治経済学研究科政治経済学専攻（D）において、定年規程に定める退職年齢を超える専任教員数の割合が比較的高いことから、定年規程の趣旨を踏まえた適切な運用に努めるとともに、教員組織編成の将来構想について検討すること。
		届出	研究科設置	仏教学研究科 仏教学専攻（D）	25	○ 仏教学研究科仏教学専攻（D）において、定年規程に定める退職年齢を超える専任教員数の割合が高いことから、定年規程の趣旨を踏まえた適切な運用に努めるとともに、教員組織編成の将来構想を策定し、着実に実行すること。
私立	ヤマザキ学園大学 【再掲】	認可	大学設置	動物看護学部 動物看護学科	22	○ 動物看護学部動物看護学科において、定年規程に定める退職年齢を超える専任教員数の割合が高いことから、定年規程の趣旨を踏まえた適切な運用に努めるとともに、教員組織編成の将来構想を策定し、着実に実行すること。
私立	関東学院大学 【再掲】	届出	学部設置	建築・環境学部 建築・環境学科	25	○ 建築・環境学部建築・環境学科において、定年規程に定める退職年齢を超える専任教員数の割合が比較的高いことから、定年規程の趣旨を踏まえた適切な運用に努めるとともに、教員組織編成の将来構想について検討すること。
私立	松蔭大学 【再掲】	届出	学部学科設置	経営文化学部 経営法学科	24	○ 経営文化学部経営法学科において、定年規程に定める退職年齢を超える専任教員数の割合が高いことから、定年規程の趣旨を踏まえた適切な運用に努めるとともに、教員組織編成の将来構想を策定し、着実に実行すること。
		届出	学部学科設置	コミュニケーション文化学部 生活心理学科	24	○ コミュニケーション文化学部生活心理学科において、定年規程に定める退職年齢を超える専任教員数の割合が高いことから、定年規程の趣旨を踏まえた適切な運用に努めるとともに、教員組織編成の将来構想を策定し、着実に実行すること。
		届出	学部学科設置	観光メディア文化学部 メディア情報文化学科	25	○ 観光メディア文化学部メディア情報文化学科において、定年規程に定める退職年齢を超える専任教員数の割合が比較的高いことから、定年規程の趣旨を踏まえた適切な運用に努めるとともに、教員組織編成の将来構想について検討すること。
		届出	学部学科設置	経営文化学部 金融経済学科	25	○ 経営文化学部金融経済学科において、定年規程に定める退職年齢を超える専任教員数の割合が高いことから、定年規程の趣旨を踏まえた適切な運用に努めるとともに、教員組織編成の将来構想を策定し、着実に実行すること。
私立	横浜創英大学 【再掲】	認可	大学設置	看護学部 看護学科 子ども教育学部 幼児教育学科	24	○ 子ども教育学部幼児教育学科において、定年規程に定める退職年齢を超える専任教員数の割合が比較的高いことから、定年規程の趣旨を踏まえた適切な運用に努めるとともに、教員組織編成の将来構想について検討すること。
私立	新潟リハビリテーション大学	認可	学部設置	医療学部 リハビリテーション学科	22	○ 医療学部リハビリテーション学科において、定年規程に定める退職年齢を超える専任教員数の割合が比較的高いことから、定年規程の趣旨を踏まえた適切な運用に努めるとともに、教員組織編成の将来構想について検討すること。
私立	金沢学院大学 【再掲】	認可	学部設置	スポーツ健康学部 スポーツ健康学科	23	○ スポーツ健康学部スポーツ健康学科において、定年規程に定める退職年齢を超える専任教員数の割合が比較的高いことから、定年規程の趣旨を踏まえた適切な運用に努めるとともに、教員組織編成の将来構想について検討すること。
私立	北陸学院大学 【再掲】	届出	学部学科設置	人間総合学部 社会学科	24	○ 人間総合学部社会学科において、定年規程に定める退職年齢を超える専任教員数の割合が比較的高いことから、定年規程の趣旨を踏まえた適切な運用に努めるとともに、教員組織編成の将来構想について検討すること。

国公 私株	大学名等	認可 又は 届出 の別	設置区分	学部名・研究科名等	開設 年度	留意事項
私立	佐久大学大学院 【再掲】	認可	大学院設置	看護学研究科 看護学専攻（M）	24	○ 看護学研究科看護学専攻（M）において、定年規程に定める退職年齢を超える専任教員数の割合が高いことから、定年規程の趣旨を踏まえた適切な運用に努めるとともに、教員組織編成の将来構想を策定し、着実に実行すること。
私立	諏訪東京理科大学大学院	認可	専攻設置又は課程変更	工学・マネジメント研究科 工学・マネジメント専攻（D）	24	○ 工学・マネジメント研究科工学・マネジメント専攻（D）において、定年規程に定める退職年齢を超える専任教員数の割合が比較的高いことから、定年規程の趣旨を踏まえた適切な運用に努めるとともに、教員組織編成の将来構想について検討すること。
私立	中京学院大学	認可	学部設置	看護学部 看護学科	22	○ 看護学部看護学科において、定年規程に定める退職年齢を超える専任教員数の割合が比較的高いことから、定年規程の趣旨を踏まえた適切な運用に努めるとともに、教員組織編成の将来構想について検討すること。
私立	聖隷クリストファー大学 【再掲】	届出	専攻設置又は課程変更	社会福祉学研究科 社会福祉学専攻（D）	23	○ 社会福祉学研究科社会福祉学専攻（D）において、定年規程に定める退職年齢を超える専任教員数の割合が高いことから、定年規程の趣旨を踏まえた適切な運用に努めるとともに、教員組織編成の将来構想を策定し、着実に実行すること。
		届出	専攻設置又は課程変更	看護学研究科 看護学専攻（D）	23	○ 看護学研究科看護学専攻（D）において、定年規程に定める退職年齢を超える専任教員数の割合が比較的高いことから、定年規程の趣旨を踏まえた適切な運用に努めるとともに、教員組織編成の将来構想について検討すること。
私立	常葉大学 【再掲】	認可	学部設置	法学部 法律学科	25	○ 法学部法律学科において、定年規程に定める退職年齢を超える専任教員数の割合が比較的高いことから、定年規程の趣旨を踏まえた適切な運用に努めるとともに、教員組織編成の将来構想について検討すること。
		認可	学部設置	健康プロデュース学部 健康栄養学科 こども健康学科 心身マネジメント学科 健康鍼灸学科 健康柔道整復学科	25	○ 健康プロデュース学部健康鍼灸学科において、定年規程に定める退職年齢を超える専任教員数の割合が比較的高いことから、定年規程の趣旨を踏まえた適切な運用に努めるとともに、教員組織編成の将来構想について検討すること。
		認可	学部設置	保育学部 保育学科	25	○ 保育学部保育学科において、定年規程に定める退職年齢を超える専任教員数の割合が比較的高いことから、定年規程の趣旨を踏まえた適切な運用に努めるとともに、教員組織編成の将来構想について検討すること。
私立	愛知淑徳大学	届出	学部設置	健康医療科学部 医療貢献学科 スポーツ・健康医科学科	22	○ 健康医療科学部医療貢献学科において、定年規程に定める退職年齢を超える専任教員数の割合が比較的高いことから、定年規程の趣旨を踏まえた適切な運用に努めるとともに、教員組織編成の将来構想について検討すること。
		届出	学部設置	福祉貢献学部 福祉貢献学科	22	○ 福祉貢献学部福祉貢献学科において、定年規程に定める退職年齢を超える専任教員数の割合が比較的高いことから、定年規程の趣旨を踏まえた適切な運用に努めるとともに、教員組織編成の将来構想を策定し、着実に実行すること。
		届出	学部設置	交流文化学部 交流文化学科	22	○ 交流文化学部交流文化学科において、定年規程に定める退職年齢を超える専任教員数の割合が比較的高いことから、定年規程の趣旨を踏まえた適切な運用に努めるとともに、教員組織編成の将来構想について検討すること。
私立	愛知淑徳大学大学院	届出	研究科設置	文化創造研究科 文化創造専攻（M） 文化創造専攻（D）	25	○ 文化創造研究科文化創造専攻（D）において、定年規程に定める退職年齢を超える専任教員数の割合が比較的高いことから、定年規程の趣旨を踏まえた適切な運用に努めるとともに、教員組織編成の将来構想について検討すること。
私立	名古屋商科大学 【再掲】	届出	学部設置	商学部 会計ファイナンス学科 マーケティング学科	22	○ 商学部会計ファイナンス学科において、定年規程に定める退職年齢を超える専任教員数の割合が比較的高いことから、定年規程の趣旨を踏まえた適切な運用に努めるとともに、教員組織編成の将来構想について検討すること。
私立	南山大学大学院	届出	研究科設置	理工学研究科 システム数理専攻（M） ソフトウェア工学専攻（M） 機械電子制御工学専攻（M）	25	○ 理工学研究科システム数理専攻（M）、機械電子制御工学専攻（M）において、定年規程に定める退職年齢を超える専任教員数の割合が比較的高いことから、定年規程の趣旨を踏まえた適切な運用に努めるとともに、教員組織編成の将来構想について検討すること。
私立	皇學館大学大学院	届出	研究科設置	教育学研究科 教育学専攻（M）	24	○ 教育学研究科教育学専攻（M）において、定年規程に定める退職年齢を超える専任教員数の割合が比較的高いことから、定年規程の趣旨を踏まえた適切な運用に努めるとともに、教員組織編成の将来構想について検討すること。
私立	鈴鹿医療科学大学	届出	学部学科設置	保健衛生学部 鍼灸学科	25	○ 保健衛生学部鍼灸学科において、定年規程に定める退職年齢を超える専任教員数の割合が比較的高いことから、定年規程の趣旨を踏まえた適切な運用に努めるとともに、教員組織編成の将来構想について検討すること。

国公 私株	大学名等	認可 又は 届出 の別	設置区分	学部名・研究科名等	開設 年度	留意事項
私立	聖泉大学	認可	学部設置	看護学部 看護学科	23	○ 看護学部看護学科において、定年規程に定める退職年齢を超える専任教員数の割合が高いことから、定年規程の趣旨を踏まえた適切な運用に努めるとともに、教員組織編成の将来構想を策定し、着実に実行すること。
私立	びわこ学院大学	認可	大学設置	教育福祉学部 子ども学科	21	○ 教育福祉学部子ども学科において、定年規程に定める退職年齢を超える専任教員数の割合が比較的高いことから、定年規程の趣旨を踏まえた適切な運用に努めるとともに、教員組織編成の将来構想について検討すること。
私立	大谷大学大学院	届出	専攻設置又は 課程変更	文学研究科 教育・心理学専攻（M）	25	○ 文学研究科教育・心理学専攻（M）において、定年規程に定める退職年齢を超える専任教員数の割合が比較的高いことから、定年規程の趣旨を踏まえた適切な運用に努めるとともに、教員組織編成の将来構想について検討すること。
私立	京都華頂大学	認可	大学設置	現代家政学部 現代家政学科	23	○ 現代家政学部現代家政学科において、定年規程に定める退職年齢を超える専任教員数の割合が比較的高いことから、定年規程の趣旨を踏まえた適切な運用に努めるとともに、教員組織編成の将来構想について検討すること。
私立	京都光華女子大学 【再掲】	届出	学部設置	キャリア形成学部 キャリア形成学科	22	○ キャリア形成学部キャリア形成学科において、定年規程に定める退職年齢を超える専任教員数の割合が比較的高いことから、定年規程の趣旨を踏まえた適切な運用に努めるとともに、教員組織編成の将来構想について検討すること。
私立	京都美術工芸大学 【再掲】	認可	大学設置	工芸学部 伝統工芸学科	24	○ 工芸学部伝統工芸学科において、定年規程に定める退職年齢を超える専任教員数の割合が高いことから、定年規程の趣旨を踏まえた適切な運用に努めるとともに、教員組織編成の将来構想を策定し、着実に実行すること。
私立	同志社大学大学院	届出	研究科設置	脳科学研究科 発達加齢脳専攻（D）	24	○ 脳科学研究科発達加齢脳専攻（D）において、定年規程に定める退職年齢を超える専任教員数の割合が比較的高いことから、定年規程の趣旨を踏まえた適切な運用に努めるとともに、教員組織編成の将来構想について検討すること。
私立	同志社女子大学大学院	認可	研究科設置	薬学研究科 医療薬学専攻（D）（4年制）	24	○ 薬学研究科医療薬学専攻（D）（4年制）において、定年規程に定める退職年齢を超える専任教員数の割合が比較的高いことから、定年規程の趣旨を踏まえた適切な運用に努めるとともに、教員組織編成の将来構想について検討すること。
私立	立命館大学大学院	届出	専攻設置又は 課程変更	理工学研究科 電子システム専攻（M）	24	○ 理工学研究科電子システム専攻（M）において、定年規程に定める退職年齢を超える専任教員数の割合が比較的高いことから、定年規程の趣旨を踏まえた適切な運用に努めるとともに、教員組織編成の将来構想について検討すること。
私立	龍谷大学大学院	届出	専攻設置又は 課程変更	政策学研究科 政策学専攻（D）	23	○ 政策学研究科政策学専攻（D）において、定年規程に定める退職年齢を超える専任教員数の割合が比較的高いことから、定年規程の趣旨を踏まえた適切な運用に努めるとともに、教員組織編成の将来構想について検討すること。
私立	大阪観光大学 【再掲】	認可	学部設置	国際交流学部 国際交流学科	25	○ 国際交流学部国際交流学科において、定年規程に定める退職年齢を超える専任教員数の割合が比較的高いことから、定年規程の趣旨を踏まえた適切な運用に努めるとともに、教員組織編成の将来構想について検討すること。
私立	大阪樟蔭女子大学大学院	届出	専攻設置又は 課程変更	人間科学研究科 化粧品ファッション学専攻（M）	25	○ 人間科学研究科化粧品ファッション学専攻（M）において、定年規程に定める退職年齢を超える専任教員数の割合が比較的高いことから、定年規程の趣旨を踏まえた適切な運用に努めるとともに、教員組織編成の将来構想について検討すること。
私立	大阪女学院大学大学院 【再掲】	認可	大学院設置	21世紀国際共生研究科 平和・人権システム専攻（D）	21	○ 21世紀国際共生研究科平和・人権システム専攻（D）において、定年規程に定める退職年齢を超える専任教員数の割合が高いことから、定年規程の趣旨を踏まえた適切な運用に努めるとともに、教員組織編成の将来構想を策定し、着実に実行すること。
私立	大阪総合保育大学大学院	認可	専攻設置又は 課程変更	児童保育研究科 児童保育専攻（D）	24	○ 児童保育研究科児童保育専攻（D）において、定年規程に定める退職年齢を超える専任教員数の割合が比較的高いことから、定年規程の趣旨を踏まえた適切な運用に努めるとともに、教員組織編成の将来構想について検討すること。
私立	大阪行岡医療大学	認可	大学設置	医療学部 理学療法学科	24	○ 医療学部理学療法学科において、定年規程に定める退職年齢を超える専任教員数の割合が比較的高いことから、定年規程の趣旨を踏まえた適切な運用に努めるとともに、教員組織編成の将来構想について検討すること。
私立	関西外国語大学	届出	学部学科設置	英語キャリア学部 英語キャリア学科	25	○ 英語キャリア学部英語キャリア学科において、定年規程に定める退職年齢を超える専任教員数の割合が比較的高いことから、定年規程の趣旨を踏まえた適切な運用に努めるとともに、教員組織編成の将来構想について検討すること。

国 公 私 株	大 学 名 等	認可 又は 届出 の別	設置区分	学部名・研究科名等	開設 年度	留意事項
私立	摂南大学	届出	学部設置	経済学部 経済学科	22	○ 経済学部経済学科において、定年規程に定める退職年齢を超える専任教員数の割合が比較的高いことから、定年規程の趣旨を踏まえた適切な運用に努めるとともに、教員組織編成の将来構想について検討すること。
		届出	学部学科設置	理工学部 住環境デザイン学科	22	○ 理工学部住環境デザイン学科において、定年規程に定める退職年齢を超える専任教員数の割合が比較的高いことから、定年規程の趣旨を踏まえた適切な運用に努めるとともに、教員組織編成の将来構想について検討すること。
		届出	学部学科設置	理工学部 都市環境工学科	22	○ 理工学部都市環境工学科において、定年規程に定める退職年齢を超える専任教員数の割合が高いことから、定年規程の趣旨を踏まえた適切な運用に努めるとともに、教員組織編成の将来構想を策定し、着実に実行すること。
		認可	学部学科設置	理工学部 生命科学科	22	○ 理工学部生命科学科において、定年規程に定める退職年齢を超える専任教員数の割合が比較的高いことから、定年規程の趣旨を踏まえた適切な運用に努めるとともに、教員組織編成の将来構想について検討すること。
私立	相愛大学 【再掲】	届出	学部学科設置	音楽学部 音楽マネジメント学科	23	○ 音楽学部音楽マネジメント学科において、定年規程に定める退職年齢を超える専任教員数の割合が比較的高いことから、定年規程の趣旨を踏まえた適切な運用に努めるとともに、教員組織編成の将来構想について検討すること。
私立	太成学院大学 【再掲】	届出	学部学科設置	人間学部 健康スポーツ学科	24	○ 人間学部健康スポーツ学科において、定年規程に定める退職年齢を超える専任教員数の割合が比較的高いことから、定年規程の趣旨を踏まえた適切な運用に努めるとともに、教員組織編成の将来構想について検討すること。
私立	関西看護医療大学大学院	認可	大学院設置	看護学研究科 看護学専攻（M）	25	○ 看護学研究科看護学専攻（M）において、定年規程に定める退職年齢を超える専任教員数の割合が比較的高いことから、定年規程の趣旨を踏まえた適切な運用に努めるとともに、教員組織編成の将来構想について検討すること。
私立	関西福祉大学大学院	認可	研究科設置	看護学研究科 看護学専攻（M）	24	○ 看護学研究科看護学専攻（M）において、定年規程に定める退職年齢を超える専任教員数の割合が高いことから、定年規程の趣旨を踏まえた適切な運用に努めるとともに、教員組織編成の将来構想を策定し、着実に実行すること。
私立	神戸医療福祉大学 【再掲】	届出	学部学科設置	社会福祉学部 健康スポーツコミュニケーション学科	23	○ 社会福祉学部健康スポーツコミュニケーション学科において、定年規程に定める退職年齢を超える専任教員数の割合が比較的高いことから、定年規程の趣旨を踏まえた適切な運用に努めるとともに、教員組織編成の将来構想について検討すること。
		届出	学部学科設置	社会福祉学部 社会福祉学科	25	○ 社会福祉学部社会福祉学科において、定年規程に定める退職年齢を超える専任教員数の割合が比較的高いことから、定年規程の趣旨を踏まえた適切な運用に努めるとともに、教員組織編成の将来構想について検討すること。
私立	甲子園大学	届出	学部学科設置	心理学部 現代応用心理学科	23	○ 心理学部現代応用心理学科において、定年規程に定める退職年齢を超える専任教員数の割合が比較的高いことから、定年規程の趣旨を踏まえた適切な運用に努めるとともに、教員組織編成の将来構想について検討すること。
私立	甲南女子大学大学院 【再掲】	認可	研究科設置	看護学研究科 看護学専攻（M）	24	○ 看護学研究科看護学専攻（M）において、定年規程に定める退職年齢を超える専任教員数の割合が高いことから、定年規程の趣旨を踏まえた適切な運用に努めるとともに、教員組織編成の将来構想を策定し、着実に実行すること。
私立	神戸松蔭女子学院大学	届出	学部学科設置	文学部 英語学科	23	○ 文学部英語学科において、定年規程に定める退職年齢を超える専任教員数の割合が比較的高いことから、定年規程の趣旨を踏まえた適切な運用に努めるとともに、教員組織編成の将来構想について検討すること。
		届出	学部学科設置	文学部 日本語日本文化学科	23	○ 文学部日本語日本文化学科において、定年規程に定める退職年齢を超える専任教員数の割合が比較的高いことから、定年規程の趣旨を踏まえた適切な運用に努めるとともに、教員組織編成の将来構想について検討すること。
私立	宝塚医療大学 【再掲】	認可	大学設置	保健医療学部 理学療法学科 柔道整復学科 鍼灸学科	23	○ 保健医療学部柔道整復学科、鍼灸学科において、定年規程に定める退職年齢を超える専任教員数の割合が比較的高いことから、定年規程の趣旨を踏まえた適切な運用に努めるとともに、教員組織編成の将来構想について検討すること。
私立	天理大学	届出	学部設置	国際学部 外国語学科 地域文化学科	22	○ 国際学部外国語学科、地域文化学科において、定年規程に定める退職年齢を超える専任教員数の割合が比較的高いことから、定年規程の趣旨を踏まえた適切な運用に努めるとともに、教員組織編成の将来構想について検討すること。

国公 私株	大学名等	認可 又は 届出 の別	設置区分	学部名・研究科名等	開設 年度	留意事項
私立	環太平洋大学 【再掲】	届出	学部学科設置	体育学部 健康科学科	24	○ 体育学部健康科学科において、定年規程に定める退職年齢を超える専任教員数の割合が比較的高いことから、定年規程の趣旨を踏まえた適切な運用に努めるとともに、教員組織編成の将来構想について検討すること。
私立	吉備国際大学 【再掲】	認可	通信教育開設	心理学部 子ども発達教育学科 (通信教育課程)	24	○ 心理学部子ども発達教育学科(通信教育課程)において、定年規程に定める退職年齢を超える専任教員数の割合が比較的高いことから、定年規程の趣旨を踏まえた適切な運用に努めるとともに、教員組織編成の将来構想について検討すること。
		認可	学部設置	地域創成農学部 地域創成農学科	25	○ 地域創成農学部地域創成農学科において、定年規程に定める退職年齢を超える専任教員数の割合が比較的高いことから、定年規程の趣旨を踏まえた適切な運用に努めるとともに、教員組織編成の将来構想について検討すること。
私立	広島経済大学	認可	学部学科設置	経済学部 スポーツ経営学科	23	○ 経済学部スポーツ経営学科において、定年規程に定める退職年齢を超える専任教員数の割合が比較的高いことから、定年規程の趣旨を踏まえた適切な運用に努めるとともに、教員組織編成の将来構想について検討すること。
私立	広島国際学院大学 【再掲】	届出	学部設置	情報文化学部 現代社会学科	25	○ 情報文化学部現代社会学科において、定年規程に定める退職年齢を超える専任教員数の割合が比較的高いことから、定年規程の趣旨を踏まえた適切な運用に努めるとともに、教員組織編成の将来構想について検討すること。
		届出	学部学科設置	工学部 食農バイオ・リサイクル学科	25	○ 工学部食農バイオ・リサイクル学科において、定年規程に定める退職年齢を超える専任教員数の割合が高いことから、定年規程の趣旨を踏まえた適切な運用に努めるとともに、教員組織編成の将来構想を策定し、着実に実行すること。
		届出	学部学科設置	工学部 生産工学科	25	○ 工学部生産工学科において、定年規程に定める退職年齢を超える専任教員数の割合が比較的高いことから、定年規程の趣旨を踏まえた適切な運用に努めるとともに、教員組織編成の将来構想について検討すること。
	広島国際学院大学大学院	届出	専攻設置又は課程変更	工学研究科 生産創成工学専攻(M)	25	○ 工学研究科生産創成工学専攻(M)において、定年規程に定める退職年齢を超える専任教員数の割合が比較的高いことから、定年規程の趣旨を踏まえた適切な運用に努めるとともに、教員組織編成の将来構想について検討すること。
私立	広島都市学園大学 【再掲】	認可	大学設置	健康科学部 看護学科	21	○ 健康科学部看護学科において、定年規程に定める退職年齢を超える専任教員数の割合が高いことから、定年規程の趣旨を踏まえた適切な運用に努めるとともに、教員組織編成の将来構想を策定し、着実に実行すること。
		届出	学部学科設置	健康科学部 リハビリテーション学科	25	○ 健康科学部リハビリテーション学科において、定年規程に定める退職年齢を超える専任教員数の割合が比較的高いことから、定年規程の趣旨を踏まえた適切な運用に努めるとともに、教員組織編成の将来構想について検討すること。
私立	広島文化学園大学 【再掲】	認可	学部設置	学芸学部 音楽学科	22	○ 学芸学部音楽学科において、定年規程に定める退職年齢を超える専任教員数の割合が比較的高いことから、定年規程の趣旨を踏まえた適切な運用に努めるとともに、教員組織編成の将来構想について検討すること。
	広島文化学園大学大学院	認可	専攻設置又は課程変更	看護学研究科 看護学専攻(D)	24	○ 看護学研究科看護学専攻(D)において、定年規程に定める退職年齢を超える専任教員数の割合が高いことから、定年規程の趣旨を踏まえた適切な運用に努めるとともに、教員組織編成の将来構想を策定し、着実に実行すること。
私立	安田女子大学	届出	学部学科設置	文学部 書道学科	23	○ 文学部書道学科において、定年規程に定める退職年齢を超える専任教員数の割合が高いことから、定年規程の趣旨を踏まえた適切な運用に努めるとともに、教員組織編成の将来構想を策定し、着実に実行すること。
		届出	学部設置	心理学部 心理学科	24	○ 心理学部心理学科において、定年規程に定める退職年齢を超える専任教員数の割合が比較的高いことから、定年規程の趣旨を踏まえた適切な運用に努めるとともに、教員組織編成の将来構想について検討すること。
	安田女子大学大学院	認可	研究科設置	薬学研究科 薬学専攻(D)(4年制)	25	○ 薬学研究科薬学専攻(D)(4年制)において、定年規程に定める退職年齢を超える専任教員数の割合が比較的高いことから、定年規程の趣旨を踏まえた適切な運用に努めるとともに、教員組織編成の将来構想について検討すること。
		認可	研究科設置	家政学研究科 健康生活学専攻(M)	25	○ 家政学研究科健康生活学専攻(M)において、定年規程に定める退職年齢を超える専任教員数の割合が比較的高いことから、定年規程の趣旨を踏まえた適切な運用に努めるとともに、教員組織編成の将来構想について検討すること。

国公 私株	大学名等	認可 又は 届出 の別	設置区分	学部名・研究科名等	開設 年度	留意事項
私立	東亜大学大学院	届出	専攻設置又は課程変更	総合学術研究科 医療科学専攻（D）	23	○ 総合学術研究科医療科学専攻（D）において、定年規程に定める退職年齢を超える専任教員数の割合が比較的高いことから、定年規程の趣旨を踏まえた適切な運用に努めるとともに、教員組織編成の将来構想について検討すること。
私立	四国大学大学院	認可	研究科設置	看護学研究科 看護学専攻（M）	25	○ 看護学研究科看護学専攻（M）において、定年規程に定める退職年齢を超える専任教員数の割合が比較的高いことから、定年規程の趣旨を踏まえた適切な運用に努めるとともに、教員組織編成の将来構想について検討すること。
私立	徳島文理大学	届出	学部学科設置	保健福祉学部 診療放射線学科	24	○ 保健福祉学部診療放射線学科において、定年規程に定める退職年齢を超える専任教員数の割合が比較的高いことから、定年規程の趣旨を踏まえた適切な運用に努めるとともに、教員組織編成の将来構想について検討すること。
		届出	学部学科設置	保健福祉学部 臨床工学科	24	○ 保健福祉学部臨床工学科において、定年規程に定める退職年齢を超える専任教員数の割合が比較的高いことから、定年規程の趣旨を踏まえた適切な運用に努めるとともに、教員組織編成の将来構想について検討すること。
私立	聖カタリナ大学	届出	学部学科設置	人間健康福祉学部 人間社会学科	23	○ 人間健康福祉学部人間社会学科において、定年規程に定める退職年齢を超える専任教員数の割合が比較的高いことから、定年規程の趣旨を踏まえた適切な運用に努めるとともに、教員組織編成の将来構想について検討すること。
私立	九州栄養福祉大学	認可	学部設置	リハビリテーション学部 理学療法学科 作業療法学科	23	○ リハビリテーション学部理学療法学科、作業療法学科において、定年規程に定める退職年齢を超える専任教員数の割合が高いことから、定年規程の趣旨を踏まえた適切な運用に努めるとともに、教員組織編成の将来構想を策定し、着実に実行すること。
私立	日本経済大学大学院 【再掲】	認可	大学院設置	経営学研究科 経営学専攻（M）	24	○ 経営学研究科経営学専攻（M）において、定年規程に定める退職年齢を超える専任教員数の割合が高いことから、定年規程の趣旨を踏まえた適切な運用に努めるとともに、教員組織編成の将来構想を策定し、着実に実行すること。
私立	長崎ウエスレヤン大学 【再掲】	届出	学部学科設置	現代社会学部 経済政策学科	22	○ 現代社会学部経済政策学科において、定年規程に定める退職年齢を超える専任教員数の割合が高いことから、定年規程の趣旨を踏まえた適切な運用に努めるとともに、教員組織編成の将来構想を策定し、着実に実行すること。
私立	南九州大学	認可	学部設置	人間発達学部 子ども教育学科	22	○ 人間発達学部子ども教育学科において、定年規程に定める退職年齢を超える専任教員数の割合が比較的高いことから、定年規程の趣旨を踏まえた適切な運用に努めるとともに、教員組織編成の将来構想について検討すること。
私立	第一工業大学 【再掲】	届出	学部学科設置	工学部 航空工学科	23	○ 工学部航空工学科において、定年規程に定める退職年齢を超える専任教員数の割合が比較的高いことから、定年規程の趣旨を踏まえた適切な運用に努めるとともに、教員組織編成の将来構想について検討すること。
		届出	学部学科設置	工学部 自然環境工学科	23	○ 工学部自然環境工学科において、定年規程に定める退職年齢を超える専任教員数の割合が比較的高いことから、定年規程の趣旨を踏まえた適切な運用に努めるとともに、教員組織編成の将来構想について検討すること。
私立 短大	札幌大学女子短期大学部	届出	短大学科設置	キャリアデザイン学科	25	○ キャリアデザイン学科において、定年規程に定める退職年齢を超える専任教員数の割合が高いことから、定年規程の趣旨を踏まえた適切な運用に努めるとともに、教員組織編成の将来構想を策定し、着実に実行すること。
私立 短大	仙台青葉学院短期大学 【再掲】	認可	短大学科設置	こども学科	25	○ こども学科において、定年規程に定める退職年齢を超える専任教員数の割合が比較的高いことから、定年規程の趣旨を踏まえた適切な運用に努めるとともに、教員組織編成の将来構想について検討すること。
		届出	短大学科設置	リハビリテーション学科 理学療法専攻昼間主コース（3年制） 理学療法専攻夜間主コース（3年制） 作業療法専攻（3年制）	25	○ リハビリテーション学科作業療法専攻（3年制）において、定年規程に定める退職年齢を超える専任教員数の割合が比較的高いことから、定年規程の趣旨を踏まえた適切な運用に努めるとともに、教員組織編成の将来構想について検討すること。
私立 短大	國學院大學栃木短期大学	届出	短大学科設置	日本文化学科	24	○ 日本文化学科において、定年規程に定める退職年齢を超える専任教員数の割合が比較的高いことから、定年規程の趣旨を踏まえた適切な運用に努めるとともに、教員組織編成の将来構想について検討すること。
		届出	短大学科設置	人間教育学科	24	○ 人間教育学科において、定年規程に定める退職年齢を超える専任教員数の割合が高いことから、定年規程の趣旨を踏まえた適切な運用に努めるとともに、教員組織編成の将来構想を策定し、着実に実行すること。

国 公 私 株	大 学 名 等	認可 又は 届出 の別	設置区分	学部名・研究科名 等	開設 年度	留意事項
私立 短大	大垣女子短期大学 【再掲】	届出	短大学科設置	看護学科（3年制）	25	○ 看護学科（3年制）において、定年規程に定める退職年齢を超える専任教員数の割合が比較的高いことから、定年規程の趣旨を踏まえた適切な運用に努めるとともに、教員組織編成の将来構想について検討すること。
私立 短大	愛知江南短期大学	届出	短大学科設置	こども健康学科 栄養専攻 保育専攻	25	○ こども健康学科において、定年規程に定める退職年齢を超える専任教員数の割合が比較的高いことから、定年規程の趣旨を踏まえた適切な運用に努めるとともに、教員組織編成の将来構想について検討すること。

※ 留意事項は、今年度の調査時の大学状況に基づき付したものである。